

## FIS /HIS Conference 2012 に参加して

スズキ記念病院 感染管理認定看護師 佐々木浩美

私はこのたび英国リバプールで開催された「第8回 FIS (Federation of Infection Societies) /HIS (Healthcare Infection Society) Conference」(2012年11月19日~21日)に参加する機会を得ました。今回は東日本大震災後に初めて開かれたことも影響してか応募した演題が採択され、つたない英語での発表となりました。

### <ポスターウォークカンファレンスで発表>

ポスター発表のうち、展示だけでなく2分間の口演の機会を与えられる演題を発表前日に予め座長を選び、パネルにステッカーを貼っておくことになっていました。お昼頃パネルに向かってみると、なんと「災害時の分娩介助における最善策」の私のポスターにステッカー(写真1)が貼られているではありませんか。その瞬間からドキドキソワソワ心が落ち着かなくなりました。ポスターを素通りする方、立ち止まって見て下さる方、パネルに添えた資料を持って行って下さる方などを横目に、さっそく英語での口演練習を始めたのです。

学会2日目の午後5時30分(日本時間11月22日午前2時30分)、いよいよ口演発表です。(写真1)20人弱の方が興味を持って発表を聞いて下さり、口演終了後に座長から「通常の教育」についての質問がありました。私は「今回実践した災害時の教育」についての質問と勘違いし、的外れの回答をしてしまい、英語力のなさを改めて実感しました。発表を終えた直後に、聞いて下さっていた中のおひとりが笑顔で私に近寄り、顔を縦に数回動かして「Great!」と言ってくださいました。

ステッカー



写真1 黒山の人の前で発表

### <ポスター会場でワイン>

ポスター会場では初日から、ワイングラスを持ち、ゆったりとした感じでポスターを見まわっている方々をお見かけしました。(写真1.2)酔っ払っている人はいませんでした。英国在住の知人によれば、「忙しい仕事の最中にワインを飲む人はいませんが、社交的な場であれば時間に関係なしです。「社交的な場」これが重要です。」とのことで、国際感覚がひとつ身につきました。

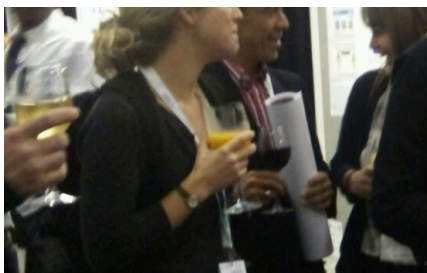


写真2 初日のポスター会場



写真3 二日目のポスター会場

国際学会で発表することができたことは、今後の感染管理活動をするうえで励みになりました。